

NEWS RELEASE:

2018年10月1日

エアロエッジ AeroEdge株式会社、栃木サッカークラブとパートナーシップ を締結

—地域の活性化に寄与する、テクノロジーとスポーツの新しいコラボレーションの形を推進—

AeroEdge株式会社（本社：栃木県足利市、代表取締役社長：森西淳）は株式会社栃木サッカークラブ（本社：栃木県宇都宮市、以下栃木SC）と2018年10月1日付でオフィシャルパートナーシップ契約を締結しました。

栃木SCは、栃木県宇都宮市をホームタウンとする、日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に加盟するプロサッカーチームで、「KEEP MOVING FORWARD！」をクラブフィロソフィーに、現在はJ2でプレーしています。

AeroEdgeは、航空機エンジン大手のサフラン社（フランス）との直接長期契約を軸にグローバルな航空宇宙事業を展開している技術集団で、テクノロジーを中心に、さらなる成長を目指しています。また、栃木県の企業として地元の発展への貢献に取り組んでいます。この度、強いリーダーシップをもって地域社会・経済の活性化を推進すべく、CSR活動の一環として栃木SCとのパートナーシップを決定しました。

チームへのスポンサーシップのみならず、栃木県に拠点を置く大学などに通う次世代を担う学生との交流や人材育成をはじめとする、弊社の技術力と同チームが有するネットワークを活用した新たなコラボレーションのあり方を共に進め、中長期的に地域の発展に寄与することを目指します。

AeroEdge（エアロエッジ）株式会社は、世界の航空業界でナンバーワンを追求する技術集団です。栃木県足利市に本拠を置く小さな企業が、航空機エンジン製造大手のフランス企業（Safran Aircraft Engines社）から次世代航空機用エンジン「LEAP」に搭載されるタービンブレードの量産サプライヤーに選定されるという、航空機エンジン業界のグローバル企業から直接量産契約を勝ち取る快挙を遂げました。AeroEdgeは製造業に軸足を置きながら環境の変化に迅速に対応し、常にリーディングエッジであり続けること、一人ひとりが自主性・創造性を発揮し、他人がやっていない新しいことに果敢に取り組み、新しい価値を創出すること、社会と人々の幸せに寄与することを使命に「ゼロからイチを創る」活動を推進しています。

<https://aeroedge.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先：

AeroEdge株式会社 人事広報グループ 担当：水田、萩原、狩野（かのう）

電話：0284-22-3263 メール：kazuhiko.mizuta@aeroedge.co.jp